

製品名: LRRK1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab13443**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:10000

分子量

抗原情報

遺伝子名	LRRK1
別名	LRRK1; KIAA1790; Leucine-rich repeat serine/threonine-protein kinase 1
遺伝子 ID	79705.0
SwissProt ID	Q38SD2
免疫原	抗血清はヒト LRRK1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 361-410

背景

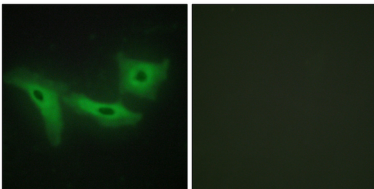
触媒活性: ATP + タンパク質 = ADP + リン酸化タンパク質。補因子: マグネシウムまたはマンガン。酵素調節: GTP の結合により、キナーゼ活性が刺激されます。PTM: 自己リン酸化されます。類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。TKL

Ser/Thr タンパク質キナーゼファミリー。ROCO サブファミリー。類似性: 1つのタンパク質キナーゼドメインを含みます。類似性: 1つの Roc ドメインを含みます。類似性: 11個の LRR (ロイシンリッチ) リピートを含みます。類似性: 4つの ANK リピートを含みます。触媒活性: ATP + タンパク質 = ADP + リン酸化タンパク質。補因子: マグネシウムまたはマンガン。酵素調節: GTP の結合により、キナーゼ活性が刺激されます。PTM: TKL Ser/Thr タンパク質キナーゼファミリー。ROCO サブファミリー。類似性: 1つのタンパク質キナーゼドメインを含む。類似性: 1つの Roc ドメインを含む。類似性: 11個の LRR (ロイシンリッチ) リピートを含む。類似性: 4個の ANK リピートを含む。、

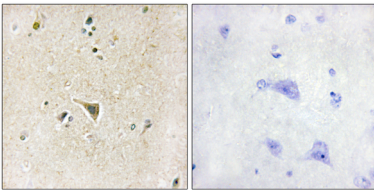
研究分野

-

画像データ



LRRK1 抗体を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



LRRK1 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。